

## 【介護報酬改定について】

昨年は新型コロナウイルスによる影響から、ご利用者、ご家族、地域の皆様にとっても、大変な年となったことと思います。数多くの施設内行事や、季節を感じる外出、地域との交流なども行えずご利用者、ご家族は勿論のこと、ピースプラザで働く職員にとっても辛い一年でした。

そのような中ですが、三年に一度の令和三年度四月に介護報酬改定が行われます。今回の介護報酬改定の概要は、大きく分けると、五つの項目に分かれています。

1. 感染症や災害への対応力強化  
(感染症対策の強化・災害への地域と連携した対応の強化)
2. 地域包括ケアシステムの推進  
(看取りへの対応の充実・認知症への対応力向上にむけた取り組みの推進・介護保険施設における対応の強化)

3. 自立支援・重度化防止の取り組みの推進  
(リハビリテーション、口腔、栄養の取り組み強化、LIFEの活用によるデータ提出とフィードバックの活用)

4. 介護人材の確保・介護現場の革新  
(テクノロジーの活用による業務効率化、職場環境の改善にむけた取り組みの推進)

5. 制度の安定性・持続可能性の確保  
(事業所の評価の適正化、重点化)

これら五項目はピースプラザにもすべて関連しており、介護老人保健施設の理念である「利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上をめざし総合的に援助し、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活

活が続けられるよう支援する」ことにも通じます。

近年の大規模災害への備えや新型コロナウイルス対策は、非常時にあっても可能な限り施設が機能していく為の対策です。二度目の緊急事態宣言が終わったからと気を抜くことはできませんが、感染症対策に最大限の注意を払いながら『在宅復帰支援施設』としての役割を果たせるよう努力して参ります。

## 【節分イベント開催】

今年、二〇二一年の節分は二月二日で節分の日といえは二月三日とっていました。実は節分の日は日付で固定されているわけではないそうです。節分の日が二月三日でなくなるのは、一九八四年二月四日以来、三十七年ぶりの事。二月二日になるのは一八九七年二月二日以来、なんと百二十四年ぶりの事です。

ピースプラザでは、二月七日(日)に節分イベントを各フロアで行いました。今年は、男性職員二名が鬼の格好に変装しました。

鬼の格好にカラーバットや刀を持ち、ご利用者の元へ向かうと「鬼は外、福は内」と大きな声で紅白のお手玉を投げつけていました。ご利用者と一緒になって他の職員も鬼に向かって勢いよくお手玉を投げつけ、鬼が床に倒れると大きな歓声と笑い声が聞かれていました。

今年も、邪気を追い払い一年の無病息災を願うと共に、笑い声の溢れる時間を過ごしていただくことが出来ました。



# リハビリ通信

## パルスオキシメーターについて

最近ニュースでも聞いたことがあると思います。コロナウイルスに感染した際に、指先にかけて血液中にどれくらい酸素があるかというのを測る装置のことです。最近では薬局で売っていたり、某通販サイトでは売り切れになったりと皆さん知る機会が多いと思います。この装置ですがリハの時にも使用する時があります。当然体の内部の状況や、運動後の疲れ具合を確認するためにも使用しています。ですから、リハを行っている利用者さん、利用者さん家族など見る機会があるかなと思います。

今回はこの装置についてポイントをお伝えします。今後の参考にしてもらえればと思います。※全てではなすのでご注意！

まずこの装置の目的は血液中の酸素を測ることです。ですから、肺炎などで酸素がうまく取り込めていないと酸素飽和度という数値が低下します。一般的に健常人であれば96%～99%が基準値であり、加齢と共に低下します。また、疾患により変化しますので、個人差が気になる場合は、医師に聞いて下さい。コロナに感染すると肺炎の症状があるので、酸素が

十分に取り込めず数値が下がってしまうので、この装置を付けて確認ができるため、人気がでたと思われれます。

ただ、この装置を付けるときに気を付けていただきたいことがあります。

- ①貧血：そもそもヘモグロビン(酸素を運んでくれる運搬役。採血データだとHbと記載されています)が少ないと酸素を運搬する役がないので、酸素飽和度が低下してしまいます。
- ②指先が冷たい：末梢の血管が狭くなっている循環を機械がキャッチできなくなります。
- ③頻回な呼吸による高い数値：血液の酸素が少ないので、頻回に呼吸をして、酸素を取り入れている状態。逆に呼吸数が少なければ数値が少なくなります。
- ④強い光の下で測定：赤い光で測定するのですが、他の光が強いと赤い光が弱まってしまいます。特に屋外では気を付けて下さい。

⑤マニキュア：当然光を通さなくなるので、数値が小さくなる可能性があります。

⑥労作時に測る：血液の循環が一定ではないため、数値が安定しない。など、注意点があります。他にもありますが、こういった説明がありませんかと思いい今回は説明させていただきました。もしご自宅で測ることがあれば、参考にしてください。

一番大切なのはこういったものに頼らず生活が送れることが望ましいですね。

## 編集後記

今年早く桜が咲きましたね。二〇二一年はきっとコロナも終息し、お花見の記事を載せていると思っていりましたが残念です。施設内の様子はピースプラザのホームページにあるブログをときどき更新してます。ほとんどおやつの写真ですが良かったら見に来てください。

「行事企画委員会」

## 医) 清新会 ピースプラザ

- 介護老人保健施設
- 訪問介護ステーション
- 居宅介護支援事業所
- 高齢者在宅サービスセンター
- 府中市地域包括支援センターかたまち
- 府中市地域包括支援センターみなみ町

〒183-0021

府中市片町2-16-1

電話 042-336-5775 (代表)